GENTOS　　SKR595

WAVECATCHER

ウェーブキャッチャー 595

［電波時計］

取扱説明書（保証書付）

このたびは電波時計“ウェーブキャッチャー　595”をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この説明書・注意書を良くお読みになり正しくお使いください。
また、保証書とあわせて、いつでも再読できるように大切に保管してください。
※この時計は日本国内用です。海外の時刻電波には対応しておりません。

特　長

- ●遠くからでも見える特大画面表示
- ●電波を正しく受信する所では時刻調整（アラーム時刻調整を除く）が不要です。
- ●受信周波数［福島局（周波数40kHz）／九州局（同60kHz）］の自動切替。
- ●電波を受信しない場所、しない間はクォーツの精度で作動します。
- ●止めてもまた鳴るスヌーズ機能付きアラームです。
- ●温度計付で室温が一目でわかります。

仕　様

オートカレンダー表示	2006年1月1日～2069年12月31日までの月日、曜日
時刻表示	時分秒（12／24時間表示切り替え）
デイリーアラーム機能	電子音（2分間）、スヌーズ機能付（5分間）
受信電波	標準電波JJY、周波数：40kHz／60kHz（自動選局）
自動受信	1日1回（最多4回）次回の受信までクォーツの精度で動いています。 手動受信（強制受信）
表示精度（受信後）	±1秒以内
精度（クォーツ）	平均月差±30秒以内
温度計測機能	計測範囲＝0℃～＋50℃ 計測精度＝±2℃（0℃～40℃）
使用温度範囲	0℃～50℃（この温度範囲を超えると液晶表示が見えにくくなることがあります。）
使用電池	単2形乾電池×3本（マンガンまたはアルカリ乾電池）
電池寿命	約1年間（マンガン電池使用の場合） ※1日あたりアラーム1分間使用した場合

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

◆袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。窒息の原因となります。

◆電池の取り扱いについて

使用している電池を取り外した場合は、誤って電池を飲みこむことがないようにしてください。特に小さなお子様にはご注意ください。
電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

◆分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。

◆設置場所について

本機を不安定な場所に置かないでください。倒れたり落ちたりしてケガや故障の原因となることがあります。
湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災の原因となることがあります。
台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所には置かないでください。火災の原因となることがあります。
※掛け時計としてご使用になる場合、掛金具の止まり具合、時計の掛け方が不完全ですと、時計が落下してケガをしたり、時計が破損する恐れがあり危険です。

電池について

電池は使い方を誤ると液漏れによる周囲の汚損や、破裂による火災・ケガの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 極性⊕と⊖の向きに注意して正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しないときは、本体から電池を取り出しておいてください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。

電池の着脱を長く伸ばした爪で行うと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。
時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。また、使用しないときは電池をはずしておいてください。

ご使用上の注意

お願い
本商品は、お買い上げ時、本体液晶部分に保護フィルムが貼られています。
ご使用の前に、必ずこの「保護フィルム」をはがしてください。

- ●本機は精密な電子部品で構成されていますので、「極端な温度条件下」、「強い磁気の当たる場所」、「はげしい振動のある場所」での使用や保管および「強いショック」をさけてください。
- ●高温では電池寿命が短くなったり故障の原因になったりしますので、暖房器具の近くや直射日光の当たる場所では使用しないでください。
- ●浴室などの湿気の多い場所では使用しないでください。
- ●以下のようなところには本機を置かないでください。
  - ・テレビの上など（テレビ画面に色むらが起こる場合があります）
  - ・家庭電化製品、OA機器のそば、金属板の上（スピーカー、FAX、パソコン、携帯電話など）
- ●極度の静電気により誤った表示をしたり、電子部品が破損する場合があります。
- ●静電気により一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがありますが、機能に影響はありません。
- ●本機を分解しますと、精度や機能が低下しますので、絶対に分解しないでください。
- ●汚れは、「乾いた柔らかい布」か「中性洗剤に浸し固くしぼった布」で拭き取るようにしてください。シンナー・ベンジンなどの揮発油やアルコール類では、絶対に拭かないでください。

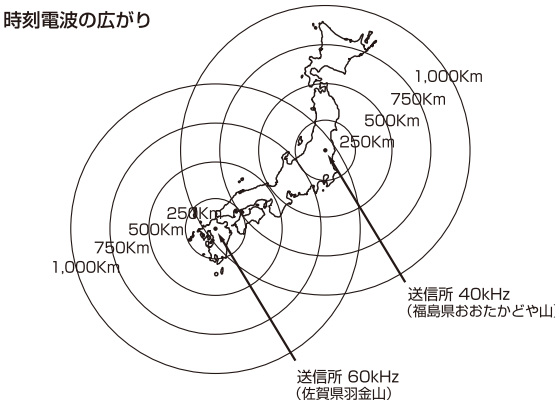
【液晶パネルについて】
液晶パネルは約5年を過ぎますと、数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げの販売店または（株）サンジェルマンに修理をお申し付けください。実費にて申し受けます。

【注意】
本商品“電波時計”は下記のような電波を受信しにくい場所では標準時刻電波の受信による時刻調整は機能しないことがありますのでご注意下さい。

- ●一部の離島、及び遠隔地
- ●山間部の谷間
- ●高層ビル群の谷間
- ●鉄道、高圧線等の近辺
- ●高速道路、空港の近辺
- ●工事現場の近く
- ●建物（鉄筋コンクリート）の中心部、地下
- ●作動中の電気製品、コンピューターのそば
- ●設置場所から送信所方向に大きな障害物がある場合
- ●悪天候（台風、雷、雪等）の時
- ●移動中の乗り物の中
- ●スチール製ロッカー等金属製の家具の上など

※本商品の故障もしくはご使用上生じた間接的損害については一切保証いたしません。

電波時計について

この時計は標準時刻電波を受信し時刻調整を行う時計です。

■電波時計について
本商品“電波時計”が受信するのは、情報通信研究機構（NICT）が日本標準時として運用している長波（標準電波）です。福島県大鷹鳥谷山（おおたかどややま）の福島局（周波数40kHz）、佐賀県羽金山（はがねやま）の九州局（同60kHz）の2ヶ所から常時送信されています。東日本地区では福島局（周波数40kHz）／西日本地区では九州局（周波数60kHz）が受信しやすいと想定できます。
標準電波は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の「セシウム原子時計」によってコントロールされており、時刻のほかにカレンダーの情報も含まれています。
保守点検／雷対策作業等の時間を除けば、24時間送信されております。
時計のおかれた環境や位置、地形的な条件等によって受信感度が左右されます。
受信を行わない間は表記のクォーツの精度で作動します。

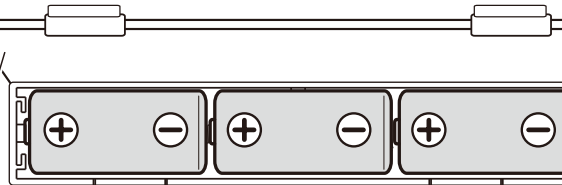
時刻電波の広がり

■受信範囲の目安
電波環境上、条件がよければ、送信所から1,000km離れた場所でも受信できることがあります。
ただし、気象や大気の状態、設置場所周辺の地理的環境や建物の素材、ノイズの発生状況（電気製品、コンピューター、高圧線等）等によって、受信が制限されることがあります。
“注意”の条件にあてはまり、受信による時刻の自動調整ができない場合は、手動による時刻調整が可能ですので通常のクォーツ時計としてお使いいただくこともできます。

時計の設置について

表示の見やすい場所に本体裏側の壁掛け穴を壁面に取り付けたネジ、L字金具等に掛かるように取り付けてください。取り付けが不十分な場合　落下するなど危険ですので確実に設置してください。（時計を取り付けた後、上下左右そして手前に軽く動かして正しく取り付けられていることを確認してください。）

自立スタンドを立てて置時計としてもご使用いただけます。

電池交換

電池が消耗すると表示が薄くなったり、正確に作動しなくなりますので、その場合は新しい電池と交換してください。
①裏面の電池カバーを開けてください。
②電池ホルダーの＋－方向を間違えないように電池を完全にはめ込んでください。
- ●使用電池は単2×3本です。
- ●付属の電池はモニター用電池のため、本書記載の電池寿命に満たない場合があります。
  - ※モニター用電池とは、時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。

保証書

This warranty is valid only in Japan.
（この保証書は日本国内のみにて有効です）

本書は、保証規定記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から保証期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、お買い上げの販売店または（株）サンジェルマンに修理をご依頼ください。
※なお、修理のご依頼にかかわる諸掛かり（交通費、送料等）は、お客様のご負担となります。

●販売店様へ
この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

品名	ウェーブキャッチャー595
型番	SKR595
保証期間	お買い上げ日より本体1年間
お買い上げ日	年　月　日
お客様名	
ご住所	
電話番号	
販売店名	
ご住所	
電話番号	

保証規定

1. 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ後1年間無料で修理いたします。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品と本書をお買い上げの販売店または（株）サンジェルマンへご持参またはご送付ください。
3. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認のできる手段（簡易書留や宅配）をご利用ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   - （ア）お買い上げ後の輸送、移動時のお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷
   - （イ）誤用、乱用および取り扱い不注意による故障・損傷
   - （ウ）不当な修理または改造による故障・損傷
   - （エ）使用中に生じたキズなどの外観上の変化
   - （オ）火災、地震、水害、その他の天災地変および異常電圧による故障・損傷
   - （カ）消耗品（電池など）および付属品のお取り替えの場合
   - （キ）電池の液漏れによる故障・損傷
   - （ク）本書の提示がない場合および本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
   - ※この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
   - ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店または（株）サンジェルマンにお問い合わせください。

株式会社サンジェルマン　〒110-0008　東京都台東区池之端2-7-17

サンジェルマン お客様窓口
製品の機能、操作等に関するご質問にお電話でお答えします。
0120-73-1668
携帯・PHS OK
受付時間　10:00～17:00
（土・日・祝祭日・年末年始・夏季休暇を除く）
※携帯・PHS・公衆電話からもご利用になれます。

※住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

株式会社サンジェルマン（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

Printed in China Ver.1.0

各部の名称

【正面】

【裏面】

電池のセットとその後の作動

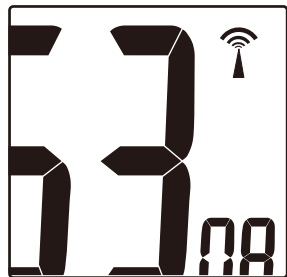
表示が午前12:00:00、1月1日、月曜日と表示しますので、電波を受信しやすい窓際などの場所に設置してください。リセット後10分間受信作動をします。通常、受信には3～5分程度の時間を要しますが、設置場所の環境等によってはそれ以上の時間を要する場合があります。受信中は マークが点滅します。

※受信作動中は本商品は移動させないでください。

※電波を受信中はボタン操作ができません。

正常に電波を受信した場合、" " の表示が出て正確な時刻表示となります。(西暦、月日、時分秒、曜日)

正常に受信できなかった場合は場所を変えて再度受信操作を行うか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。

受信による時刻調整が正確に行われたあとは、1日1回(最多4回)の自動受信によって再度時刻調整を行います。

［受信に成功した場合］

［受信できなかった場合］

電波受信機能(強制受信)

通常表示のときに、強制受信ボタンを2秒以上押し続けると マークが点滅して受信を開始します。もう一度強制受信ボタンを2秒以上押し続けると受信動作は止まります。

温度表示

本商品の温度表示は、センサーが時計内部にあるため、時計周囲の温度が変化しても表示が変わるまで時間がかかります。

標準電波受信による時刻調整ができない時は、次の操作をしてください。

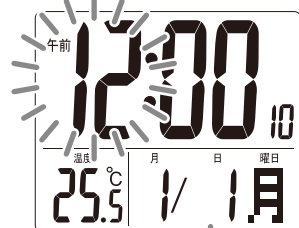
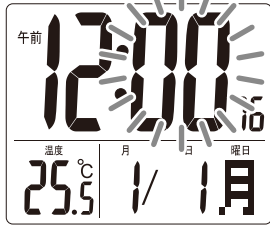
日付時刻の合わせかた

●セット状態で表示を点滅したままにしておくと、約15秒後自動的に通常表示に戻ります。

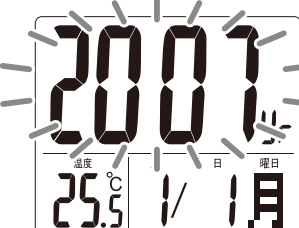
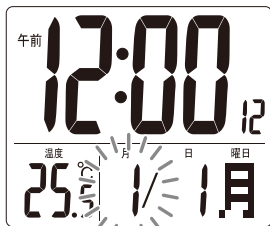
通常表示であることをご確認ください。

1. モード／セットボタンを長押しする。(時セット表示に切り替わります。(点滅))
   再度モード／セットボタンを押すごとに点滅する表示が変わります。
2. ▲ボタン、▼ボタンを使って、日付時刻(順番：時→分→秒→年→月→日)を合わせます。
   ◆日付は2006年1月1日～2069年12月31日までセットできます。
   正しく年月日をセットすると、自動的に曜日を算出し、表示します。
   ※押したままの状態にすると早送りができます。
3. 日付時刻を合わせ終わりましたら、モード／セットボタンを押して完了です。

【通常表示】

【時セット表示】

【分セット表示】

【秒セット表示】

※秒は▲または▼ボタンを押すたびに00秒に設定されます。

【年セット表示】

【月セット表示】

【日セット表示】

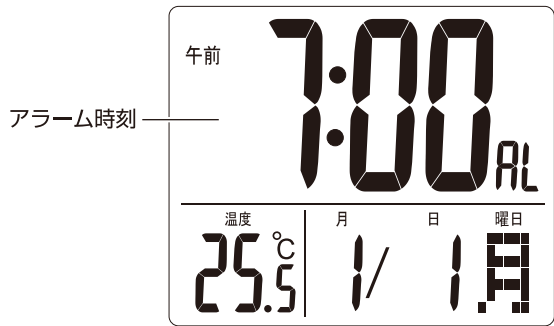
12／24時間制表示の選択

通常表示の状態で ▲ ボタンを押すと12時間制または24時間制を切り替えることができます。

アラーム時刻の合わせかた

●受信中(受信マークが点滅)は、アラームの時刻設定はできません。強制受信ボタンを長押しし、受信を中止してから操作してください。

通常表示であることをご確認ください。

モード／セットボタンを押すとアラーム時刻が表示されます。

アラーム時刻が表示されている状態でモード／セットボタンを長押しするとアラーム時刻が点滅します。▲ボタン、▼ボタンを押して時刻を指定してください。

※押したままの状態にすると早送りができます。

アラーム時刻を合わせ終わりましたら、モード／セットボタンを押して完了です。

● 表示を点滅したままにしておくと、約15秒後自動的に通常表示に戻ります。

アラームのオン／オフのセット

アラームON／OFFボタンを押すとアラーム オンとアラーム オフを切り替えることができます。

■アラームオン： マークが表示

セットされた時刻になるとアラーム音が鳴ります(2分間)。

本体後面のいずれかのボタン(スヌーズボタン以外)を押すとアラーム音は止まります(翌日同時刻にまた鳴ります)。

スヌーズ ボタンを押すと、アラーム音がいったん止まり、5分後にまたアラームが鳴ります(最大7回)。スヌーズ起動中は Zz が点滅します。

※スヌーズ機能は本体後面のいずれかのボタン(スヌーズボタン以外)を押すと解除されます。

■アラームオフ：マーク表示なし

セットしたアラーム時刻になってもアラーム音は鳴りません。

リセット機能について

リセットスイッチを押すと、設定されている日付・時刻やアラーム時刻が初期状態に戻ります。

電池をセットした後に表示がおかしい場合や、時刻・アラーム時刻の設定時に操作が分からなくなった場合は、先端の細い棒でリセットスイッチを押してください。